

埼玉県

# こどもの居場所づくりトッピングセミナー

こども食堂など「こどもの居場所」づくりを進める上で、  
行政がどのように関わるべきかを考える首長向けセミナーを開催します

むすびえと地方行財政調査会は、県内市町村の首長をはじめとした関係機関の皆様に向け、こども食堂など「こどもの居場所」づくりに関する情報を幅広くお伝えすることを目的とした「こどもの居場所づくりトッピングセミナー」を開催することになりました。このセミナーでは、昨年12月に閣議決定された「こどもの居場所づくりに関する指針」を踏まえ、地方自治体における「こども政策」のあり方、地域コミュニティで「こどもの居場所」が果たす役割、支援企業のお考え方やSDGsとの関連などについて、具体的にご紹介いたします。

日時 令和6年 5月13日(月) 14:00 ~ 15:30

会場 RaiBoC Hall(レイボックホール)小ホール  
さいたま市大宮区大門町2丁目118

対象者 埼玉県内の市町村長・副市町村長、自治体幹部職員など  
主催 認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 一般社団法人 地方行財政調査会  
共催 埼玉県 ※本セミナーの運営は、主催者から委託を受けた時事通信社が行います。



## プログラム

挨拶、埼玉県の取り組み紹介(15分)

埼玉県知事 **大野 元裕** 氏



講演(20分)

『こどもまんなかまちづくり』が  
ひらく『多世代交流』のとびら



むすびえ顧問、杏林大学客員教授、  
こども家庭庁参与

**清原 慶子**

慶應義塾大学大学院で学んだ後、東京工科大学メディア学部部長を経て、2003年4月から2019年4月まで、4期16年間にわたり東京都三鷹市の市長を務める。市長在任中は、全国市長会の子ども子育て施策担当副会長、内閣府(子ども子育て会議・障害者政策委員会、少子化克服戦略会議等)、厚生労働省(社会保障審議会少子化対策特別部会)等、国の子ども子育て施策の形成に貢献。現在は、杏林大学客員教授、こども家庭庁参与、文部科学省中央教育審議会委員等の要職に就き、にっぽん子ども・子育て応援団企画委員や安心ネットワークづくり促進協議会顧問なども務めている。

講演(55分) ※質疑応答含む

地域づくりとしてのこどもの  
居場所づくり



むすびえ理事長、  
東京大学特任教授、経済同友会会員 **湯浅 誠**

- 認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長
- 東京大学先端科学技術研究センター特任教授
- ・1969年東京都生まれ。東京大学法学部卒。
- ・1990年代よりホームレス支援に従事し、2009年から3年間に閣府参与、内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長など。
- ・2014~2019年まで法政大学教授。法政大学の教育実践で「学生が選ぶベストティーチャー」を2年連続で受賞。
- ・その他、ヤフーニュース個人に連載中の「1ミリでも進める子どもの貧困対策」で「オーサーアワード2016」受賞。
- ・「こども食堂安心・安全プロジェクト」でCampfireAward2018受賞。
- ・著書に『つながり続ける こども食堂』『子どもが増えた! 人口増・税収増の自治体経営』『「なんとかする」子どもの貧困』『ヒーローを待っている世界は変わらない』『反貧困』など

質疑応答

### セミナー運営に関するお問い合わせ先

こどもの居場所づくりトッピングセミナー運営事務局(時事通信社内)  
担当: 前田 TEL: 03-3524-6974 e-mail: kodomo-s@grp.jiji.co.jp

### こども食堂の事業内容に関するお問い合わせ先



認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ  
担当: 矢野、小松 TEL: 03-6775-7490  
e-mail: shizuka\_yano@musubie.org / mayumi\_komatsu@musubie.org